




## 令和5年度心のバリアフリー教育グッドプラクティス 応募資料

学 校 名	千葉県立夷隅特別支援学校	
ア 全校児童生徒数	53名	(令和5年5月1日現在)
イ 実践対象 (学年・人数など)	<b>①</b> 小学部 17名 <b>②</b> 中学部 16名 <b>③</b> 高等部 20名	
ウ 実践内容 (実施時期・概要など) ※画像の挿入可	<b>①</b> いすみ市立夷隅小学校との交流 6月：ボッチャを通したレクリエーションを企画、交流 9月：文化祭でのゲームコーナーでボッチャ児童が係活動として来客者にボールを渡したり、点数を集計したりしてゲームを運営 	
	<b>②</b> いすみ市立国吉中学校との交流、講師招聘してのボッチャ体験 12月：ボッチャのルールや試合の流れについて事前学習 いすみ市立国吉中学校との交流 講師の方によるボッチャ講習会 振り返り 	
	<b>③</b> 1000カ所ミニ集会で地域の方とのボッチャ交流会 5月～10月：ボッチャ交流会 企画・準備 (ボッチャの歴史調べ、ポスター作成、運営準備) 11月：1000カ所ミニ集会で地域の方とのボッチャ交流会 (地域の方を招いてのボッチャ交流会、アンケート実施、振り返り) 	
エ 実践の普及啓発 (地域等との交流や 広報方法など)	<b>①</b> ・学校Webページに交流の様子を掲載 ・交流校に本校の紹介動画を視聴してもらった ・学校だよりに交流の様子を掲載 <b>②</b> ・学校Webページに交流の様子を掲載 ・学校だよりに交流の様子を掲載 (予定) <b>③</b> ・保護者・地域にポスター配付 ・学校運営協議会の協力 (ポスター掲示、集会への参加) ・学校Webページに交流の様子を掲載 ・学校だよりに交流の様子を掲載	

<p>オ 実 践 成 果 (児童生徒の変化など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・交流を通じて相手校の児童と楽しくかかわる姿が見られた。 ・複数回の交流を設定することで、お互いの名前を覚えていたり、より積極的に言葉を掛け合ったりする姿が見られた。</li> <li>②・ボッチャへの興味関心が高まった。 ・交流を通じて相手校の生徒とかかわりが増えたり、ゲームの状況に合わせてチームで話し合ったりする姿が見られた。 ・交流を通じて「また、ボッチャをやりたい」「違うパラスポーツに取り組んでみたい」という生徒の声があった。</li> <li>③・参加した地域の方のアンケートには、「また参加したいと思うくらい楽しかった」「生徒の投球フォームがきれいだった」「一緒にゲームを行うことで心身ともに楽しい時間を過ごすことができた。「また開催してほしい」等の感想があった。 ・生徒は交流会の企画、運営を自分たちが主体となって行ったことで、「ボッチャについてどう説明したらわかってもらえるかなどを考えながら行うことが難しかったが、アンケートを読んでもうれしくなった。」「初対面の人と関わり方や言葉遣いに気を付けることもできた」との意見が出た。 ・参加者からボッチャの難しさと楽しさを知った。 ・パラスポーツを通して、障がい者との交流ができることがわかった。</li> </ul>
<p>カ 次 年 度 の 予 定 (課題や改善策など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・引き続き近隣小学校との交流でパラスポーツを題材とした内容で実施する。</li> <li>②・引き続き近隣中学校との交流でボッチャやパラスポーツ体験や駅の清掃活動を実施する。 ・外部講師を招聘してパラスポーツを知る・学ぶ機会を設ける。</li> <li>③・地域の方へパラスポーツの体験を通して魅力や楽しさを紹介する機会を設ける。 ・地域の方に知りたいパラスポーツについてアンケートを行い、体験を通じた交流を行う。</li> </ul>
<p>キ 添 付 資 料 (広報資料・Web記事など)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①・学校Webページ(10月13日更新) ・学校だより(全校生徒に6月30日発行)</li> <li>②・学校Webページ(12月19日更新)</li> <li>③・保護者にポスター配布(11月) ・学校Webページ(11月30日更新) ・学校だより(全校生徒に11月30日発行)</li> </ul>

※A4サイズ2ページ以内に調整すること。